# 平成３０年度
# 市長のまちづくりふれあいトーク

## 【上庄地区】

日時　平成30年11月8日（木）
　　午後7時～
場所　上庄公民館

# 平成３０年度
# 市政概要について

# 2 「氷見元気プロジェクト」の着実な推進

## Ⅰ　住みたい街　～いのちとくらしを守る～

金沢医科大学氷見市民病院における、がんセンターの整備や、健康寿命の延伸等を目的としたポイント制度導入など「地域医療や福祉の充実」、緊急浸水対策計画の策定など「防災・減災対策」を重点的に推進します。また、旧市民病院跡地での公民連携による新文化施設の整備など「公共施設跡地の活用」を重点的に推進します。

## Ⅱ　働きたい街　～働く場所の創出で元気な氷見市へ～

市内に4つあるインターチェンジ周辺の各種調査など「能越自動車道の利便性を活かした産業づくり」のほか、大浦第2工業団地の造成など「新たな雇用創出による産業の振興」、名城大学農学部との連携強化など「産学官の連携による産業の振興」を重点的に推進します。また、地域商品券の発行支援など「地域内消費の拡大」への取り組みを重点的に推進します。

## Ⅲ　育てたい街　～ストップ・ザ・少子化～

「ストップ・ザ・少子化」のスローガンのもと、出生祝い制度の創設や、子育て世代包括支援センターの開設、保育料の無償化等による子育て支援の充実のほか、ICT教育や外国語教育の推進等による学校教育の充実など人口減少対策を重点的に推進します。

# ３つの氷見元気プロジェクトへの対応



## Ⅰ　住みたい街～いのちとくらしを守る～

１）高齢者・障がい者にやさしい街づくり
２）若者の定住やＩＪＵターンの促進
３）災害に強い街づくり
４）安全・安心な街づくり

（主な事業）
【新規】金沢医科大学氷見市民病院におけるがんセンターの整備　5218万円
【拡充】旧市民病院跡地での公民連携による新文化施設の整備　1141万円
【新規】緊急浸水対策計画の策定、浸水・土砂災害ハザードマップの作成　2147万円

## Ⅱ　働きたい街～働く場所の創出で元気な氷見市へ～

１）企業誘致と創業支援の推進
２）地場産業の育成
３）大学・研究関係施設の誘致

（主な事業）
【新規】4つのインターチェンジ周辺の利活用の検討　531万円
【継続】大浦第2工業団地の造成（氷見市土地開発公社）　7億5000万円
【新規】名城大学農学部との連携強化　400万円

## Ⅲ　育てたい街～ストップ・ザ・少子化～

１）子育てしやすい環境づくり
２）学校教育の充実
３）安心でゆとりのある環境づくり

（主な事業）
【新規】出生祝い制度の創設　2075万円
【新規】子育て世代包括支援センターの開設　577万円
【拡充】ひとり親世帯等の第１子保育料の無償化など　10億6373万円

# 1　住みたい街　～いのちとくらしを守る～ ①

**新規**　**金沢医科大学氷見市民病院がんセンター整備事業費　5,218万円**

## 1．事業の趣旨（現状と課題）

氷見市のがんによる死亡率は、全国と比べ高い水準にあります。今後も高齢化によるがんの罹患数や死亡数の増加が見込まれ、また、働き盛り世代の早世を防ぐためにも、がんの早期発見に有効なPET－CT（陽電子放射断層撮影）や、がん治療に効果のあるリニアック（放射線治療器）を備えた「がんセンター」を整備します。

## 2．平成30年度事業の内容

がんの早期発見に有効なPET－CTや、がん治療に効果のあるリニアックを備えた「がんセンター」を整備するため、基本設計及び実施設計等に着手します。

## 3．求める効果

がんの早期発見、早期治療の実現

PET-CT（イメージ）

リニアック（イメージ）

# 1　住みたい街　～いのちとくらしを守る～ ②

**新規**　**ポイント制度導入検討事業費（氷見きときと健康ポイント）　33万円**

## 1．事業の趣旨（現状と課題）

超高齢化が進行する中で、高齢になっても元気でいきいきと健康に暮らしていくことができれば、医療や介護にかかる経費を抑え、元気で活気のある氷見市にすることができます。
このためには、健康寿命を延ばす必要があります。

## 2．平成30年度事業の内容

健康寿命の延伸につながる取り組みを対象としたポイント制度「氷見きときと健康ポイント」を、10月1日から社会実験として試行実施します。ポイントは、20歳以上の市民の方が、交付対象とする取り組み（スポーツ教室、健康教室など）に参加すると1ポイントを交付し、100ポイント貯めると「ひみキトキト商品券（1，000円分）」と交換することができます。
なお、ポイントの交付期間は、2022年（平成34年）3月31日までです。

## 3．求める効果

・健康寿命の延伸
・ひみキトキト商品券との交換による地域内経済循環の促進

# 1　住みたい街　～いのちとくらしを守る～ ③

**拡充**　**公民連携による新文化施設計画推進事業費**　1,141万円（H29 523万円）

## 1. 事業の趣旨（現状と課題）

耐震性能不足のため、利用を停止した氷見市民会館に代わる新文化施設の整備が求められています。このため、旧氷見市民病院跡地において、文化施設を核とした”まちの顔となる新シンボル”として、「（仮称）ひみ文化交流プラザ」の整備が急がれています。

## 2. 平成30年度事業の内容

7月に資産の市場性や活用アイデアを把握し、民間事業者が参入しやすい公募条件を設定することなどを目的に、対話（サウンディング）型市場調査を実施するとともに、8月末には公共施設部分に求められる基本的な性能等を示す要求水準書を取りまとめました。

今後は、対話型市場調査の結果なども踏まえた上で、民間提案施設を含めた「（仮称）ひみ文化交流プラザ」の整備を担う事業者を、プロポーザル方式により公募し、年度内に決定する予定であります。

（仮称）ひみ文化交流プラザのイメージ

## 3. 求める効果

芸術文化の発信や、多様な市民の交流と創造の拠点として、賑わいの場の創出を目指します。

# 1　住みたい街　～いのちとくらしを守る～ ④

**新規**　**緊急浸水対策事業費**　**2,147万円**

## 1. 事業の趣旨（現状と課題）

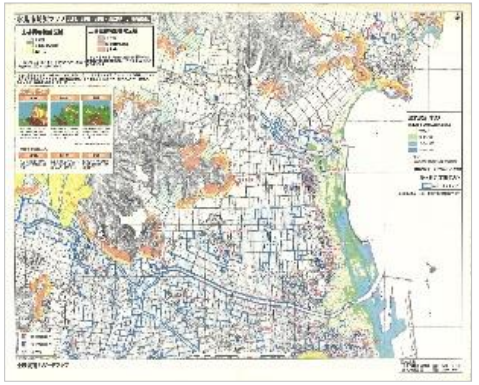
平成29年7月の豪雨を受け、明らかとなった浸水対策の課題に対応するため、浸水した地区の具体的な浸水対策が必要になっています。

また、県が浸水想定区域図を新たに作成することに伴い、避難場所や防災情報を記載した浸水・土砂災害ハザードマップを作成し、市民の減災意識の高揚を図る必要があります。

## 2. 平成30年度事業の内容

緊急浸水対策計画の策定に伴い、現状の把握や、課題の整理、対策の検討を行います。

さらに、昨年度実施した概略設計に基づき、南部地区浸水対策神代排水路の実施設計を行うほか、市内6河川（宇波川、阿尾川、余川川、上庄川、仏生寺川、泉川）の浸水ハザードマップ及び土砂災害ハザードマップを作成します。



ハザードマップ（イメージ）

## 3. 求める効果

・浸水被害の早期軽減
・住民の減災意識の高揚

# 1　住みたい街　～いのちとくらしを守る～ ⑤

**新規**　**消防出張所整備事業費**　**886万円**

## 1. 事業の趣旨（現状と課題）

高齢化社会の到来や能越自動車道の開通などにより、本市では、消防・救急救助のための出動件数が増加傾向にあります。

さらに、集中豪雨や地震、津波等の自然災害への対応に加え、テロ対策などの特殊災害に対する備えなど、消防・救急救助業務が多様化、複雑化しており、消防・救急救助体制の強化が求められています。

## 2. 平成30年度事業の内容

隣接する高岡市との広域消防の体制整備について協議するとともに、本市の救急出動件数の3分の1を占める市南部地区において消防出張所を整備するため、建設予定地の地質調査等を行います。

消防出張所のイメージ

## 3. 求める効果

消防・救急救助出動における、市南部地区への現場到着時間の短縮による被害の軽減及び救命率の向上

# 1　住みたい街　～いのちとくらしを守る～ ⑥

## 拡充　地域活力施設等整備支援事業費 1,477万円（H29 1,000万円）

### 1. 事業の趣旨（現状と課題）

住みよい地域づくりをきめ細やかに推進するため、自治会が自主的かつ計画的に取り組む社会資本施設等の整備に要する経費に対し、補助します。

### 2. 平成30年度事業の内容

補助対象の整備は次の事業であり、事業費の1/2（上限50万円）を補助します。

・道路、河川、水路、公園、広場、交通安全施設、観光施設及び土地改良施設等の公共的な施設の整備（新設、改良及び修繕等）や【追加】鳥獣被害防止対策（ため池を保護するための恒久柵の設置や、道路沿いの樹木の伐採等）であること。

・市もしくは自治会が管理する施設であること。

・自治会が策定する地域内の社会資本整備計画（3年間以内）に位置づけられている整備であること。

公園の整備

### 3. 求める効果

地域の課題に対して、自主的かつ主体的に取り組む「地域力」が向上し、豊かで住みよい個性あるまちづくりを実現するとともに、地域の持続性を確保します。

# 1　住みたい街　～いのちとくらしを守る～ ⑦

**新規**　**持続可能な地域づくり支援事業費**　**845万円**

## 1. 事業の趣旨（現状と課題）

人口減少が進み、集落維持や存続が危ぶまれている中、地域にある様々な課題に対処し持続可能な地域づくりを行っていくためには、住民主体の取り組みが欠かせない状況となっています。

そこで、住民の自主性・自立性を活かし、地域の課題解決に向けた地域づくりを行う主体的な組織として地域づくり協議会の設立と活動の促進が必要とされています。

## 2. 平成30年度事業の内容

地域づくり協議会の設立に向けての取り組みから地域づくり協議会が取り組む地域づくり計画の策定及び組織運営など、持続可能な地域づくりに向けて、進度に応じた財政的支援を行います。

（1）地域づくり協議会設立支援事業　10万円
（2）地域づくり計画策定事業　40万円
（3）持続可能な地域づくり事業
　①独立公民館がない地域　1,676千円（人件費相当＋運営費相当）
　②独立公民館がある地域　500千円（運営費相当）

仏生寺地域づくり協議会
防災マップづくり

## 3. 求める効果

市内21地域における地域づくり協議会の設立とその活動の促進

# ２　働きたい街　～働く場所の創出で元気な氷見市へ～　①

**新規**　**インターチェンジ周辺利活用検討事業費**　**531万円**

## 1. 事業の趣旨（現状と課題）

能越自動車道の4つのインターチェンジが市内に整備され、この利便性などを効果的に活用し、今後の氷見市の成長の基礎をつくることが求められています。

## 2. 平成30年度事業の内容

能越自動車道の4つのインターチェンジ周辺の現況特性や産業動向の調査を行います。その調査結果を踏まえ、関係機関の意見などを集約してインターチェンジ周辺の土地利活用の方向性をとりまとめ、都市計画マスタープランの検討のプロセスに含めて、方針を決定します。

氷見インターチェンジ周辺

## 3. 求める効果

能越自動車道の利便性を活かした産業づくりや人口増対策を推進します。

# ２　働きたい街　～働く場所の創出で元気な氷見市へ～　②

**継続**　**大浦第２工業団地造成事業【氷見市土地開発公社】　7億5千万円**

**（全体事業費　15億5千万円）**

## 1．事業の趣旨（現状と課題）

本市の産業振興のためには、将来の成長が期待できる企業や安定的な産業活動を展開する優良企業を対象とした、重点的かつ継続的な企業誘致を進め、雇用の場の確保を図る必要があります。

## 2．平成30年度事業の内容

本市の大浦･下田子･上泉･柳田地内に跨り、約11haに及ぶ面積を有する用地について、大浦第2工業団地として今年度内の完成を目指し、造成工事を進めています。

なお、この団地は、公募により、コマツ（東京都港区）が全て取得することが決定しています。

整備中の大浦第２工業団地

## 3．求める効果

新たな雇用の創出による、定住人口の増加と地域産業の振興

# ２　働きたい街　～働く場所の創出で元気な氷見市へ～　③

**新規**　**地域内経済循環促進事業費**　**778万円**

## 1. 事業の趣旨（現状と課題）

氷見商工会議所が実施している消費喚起事業「買活！ひみ6億円プロジェクト」で実施したアンケート結果では、市内での消費意識が向上しています。

しかし、依然として、市外での支出（消費）金額が多い状況であり、市内の中小企業の振興を図るためには、域内経済循環率を高めることが必要です。

## 2. 平成30年度事業の内容

市内での消費を拡大させ市内経済循環率を高めるために、氷見商工会議所が取り組む、地域商品券「ひみキトキト商品券」事業の経費の一部を助成します。

ひみキトキト商品券
（イメージ）

## 3. 求める効果

地域商品券を利用した域内消費の促進により、域内経済循環率を高めます。

## 2　働きたい街　～働く場所の創出で元気な氷見市へ～　④

**新規**　**大学連携推進事業費**　**400万円**

### 1. 事業の趣旨（現状と課題）

社会環境の変化が早く、それに伴う地域課題が複雑化・高度化している中、地域特性があり、早期に対応が求められている課題については、専門性などを有している大学などとの連携・協力による、高度な取り組みが必要となっています。

### 2. 平成30年度事業の内容

平成29年11月に協定を締結した名城大学農学部が、氷見高等学校との共同研究や、助言による先進的な授業を行います。

また、平成30年9月に、サントリーフラワーズ（株）など8つの企業や団体等で構成する「氷見市・名城大学農学部連携協議会」を設立し、産学官が連携して産業の振興や食などのブランドの確立に取り組みます。

氷見市・名城大学農学部連携協議会の設立総会

### 3. 求める効果

地方創生のモデルとなるような取り組みに発展させ、地域課題を解決します。

# ２　働きたい街　～働く場所の創出で元気な氷見市へ～　⑤

**新規**　**世界農業遺産認定推進事業費**　**560万円**

## １．事業の趣旨（現状と課題）

本市には、約400年の歴史がある「越中式定置網」をはじめとする伝統的な農林水産業や、それにより育まれてきた食文化、伝統文化など先人から受け継がれてきた誇るべき地域資源が多く存在しています。そのため、これらの地域資源を社会環境などの変化に対応して次世代に継承していくことが必要となっています。

## ２．平成30年度事業の内容

氷見農業遺産推進協議会を設立して、世界農業遺産への認定申請に係る承認及び日本農業遺産への認定申請を6月に行いましたが、1年間の短い期間で取りまとめたこともあり、一次審査の結果、承認及び認定を行うためには改善が必要という結果となりました。

次回に承認及び認定を受けるために、協議会で検討して改善を図りながら市全体の気運を高めていきます。

氷見沖の定置網

## ３．求める効果

氷見のすばらしさを再認識する機会となり、認定を受けることにより住んでいる方々が愛着と誇りを持てるようになるとともに、農林水産物のブランド化や観光客の増加を通じて地域経済の活性化が図られます。

# ２ 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～ ⑥

**新規** **国際観光に備えたインバウンド対策** **420万円**

## １．事業の趣旨（現状と課題）

国が訪日外国人旅行者数を2020年までに4,000万人にするとの目標を掲げる中、本市でも近年、外国人旅行者が増加してきています。ターゲット国を定め、その市場や顧客ニーズを把握するとともに、文化的背景を理解した上で外国人旅行者をお迎えするために、専門知識や経験を有する人材を育成することが重要です。

## ２．平成30年度事業の内容

台湾をはじめとする、インバウンド市場における重要国・地域の関係機関との関係を深めるとともに、市内観光業者・関係団体のスタッフを対象に、「訪日おもてなし」研修を行うほか、研修教材として「外国人旅行者のおもてなし手引き」などを作成します。

また、外国人旅行者の利便性を高めるためのWi-Fi整備や、海外での出向宣伝なども実施します。

海外出向宣伝の様子

## ３．求める効果

氷見市を訪れる外国人旅行者の受入れ環境の充実に努めることにより、国際観光都市としての地位を確立する。

## ３　育てたい街　～ストップ・ザ・少子化～　①

**新規**　**出生祝い事業費**　　**2,075万円**

### 1. 事業の趣旨（現状と課題）

次世代を担う子どもの誕生を祝福し、健やかな成長を願うとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減するため出生祝い制度を創設し、合計特殊出生率の増を図ります。

### 2. 平成30年度事業の内容

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、新たに出生祝い制度を創設し、出生祝い（地域商品券）を贈ります。

第1子：5万円　　第2子：10万円　　第3子以降：20万円

### 3. 求める効果

本市における合計特殊出生率の増
基準値：1．37（H23～H27）
目標値：1．90（H33）

## ３　育てたい街　～ストップ・ザ・少子化～　②

**新規**　**子育て世代包括支援センター運営事業費**　**577万円**

### 1. 事業の趣旨（現状と課題）

妊娠、出産、育児に不安を感じる妊産婦が増加しています。核家族化が進む中、親を頼れず、地域との関係も薄れ、周囲からの子育て支援を期待できなくなっている状況であります。

このため、妊産婦の不安感や孤立感を軽減し、安心して子どもを産み、健やかに育てることができる環境づくりが求められています。

### 2. 平成30年度事業の内容

子育て世代包括支援センターを開設し、妊産婦や乳幼児の実情を把握するとともに、妊娠、出産、育児に関する相談に応じ、セルフプラン・支援プランの作成や関係機関との連絡調整を行います。産前・産後サポート事業や産後ケア事業を実施し、妊産婦や乳幼児の健康の保持増進に関する包括的な支援を行います。

### 3. 求める効果

安心して子どもを産み、健やかに育てることができる環境づくり

# 3　育てたい街　～ストップ・ザ・少子化～　③

**拡充**　**保育料無償化の拡充（民間保育所等施設給付事業費）**　10億6,373万円
（H29　10億　439万円）

## 1. 事業の趣旨（現状と課題）

富山県が実施した子育て家庭に対する意識調査では、「子育てや教育にはお金がかかりすぎる」（70.2％：1位）という意見も多くあることから、子育て世帯に対する経済的負担の軽減が求められています。

## 2. 平成30年度事業の内容

氷見市では、昨年7月から実施した第2子保育料の無償化に加え、富山県の事業を活用して本年9月から、ひとり親世帯や経済的に厳しい状況にある一定の世帯等の経済的負担を軽減するため、第1子の保育料を無償化します。

## 3. 求める効果

保育料の無償化など、子育て支援の環境を整備することにより、仕事と子育てを両立させながら、安心して産み育てられる社会の実現を目指します。

# 3 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ ④

**継続** **小・中学校ICT環境整備事業費　6,690万円（H29 4,804万円）**

## 1. 事業の趣旨（現状と課題）

情報化や国際化等、急速に変化する社会では、基礎的な知識や技術を習得し、それを活用して自ら考え、様々な問題に積極的に対応する力を身につける必要があります。
このため、計画的にICT機器を整備し、ICT教育の充実を図ることが課題となっています。

## 2. 平成30年度事業の内容

ICT教育の推進として、昨年、小・中学校の普通教室全てに整備された電子黒板（58台）や各校1クラス分の人数に整備されたタブレットPC（462台）を活用した学習を行います。

電子黒板を活用した学習風景

## 3. 求める効果

・確かな学力を身につけた児童・生徒の育成
・発表する力、考える力の向上

## 3　育てたい街　～ストップ・ザ・少子化～　⑤

**拡充**　**外国語教育推進事業費**　　**3,993万円（H29　2,649万円）**

### 1. 事業の趣旨（現状と課題）

小学校の外国語活動や外国語科の授業の実施にあたり、中学校との連携やALT（外国語指導助手）の活用が一層求められるとともに、小学校教員の英語の指導力向上を図る研修が必要になります。また、ふるさと氷見について、英語で積極的に自分の考えを発信することができるようになることが望まれます。

### 2. 平成30年度事業の内容

小学校の外国語活動や外国語科の授業において、ALTを増員（5名→8名）するとともに、中学校英語教員とのチームティーチングを行います。

また、全ての小学校教員が参加する研修を実施するほか、ふるさと教材英語版を作成し、授業での活用の促進を図ります。

ALTによる外国語の学習風景

### 3. 求める効果

小中学校教員の外国語教育への意識の高揚と指導力の向上

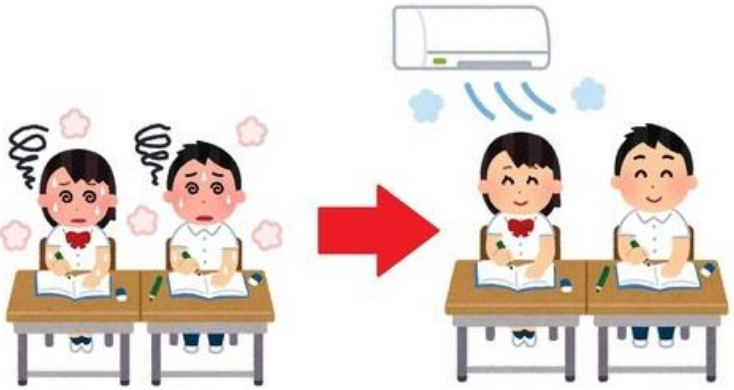
ふるさとを英語で発信したり、ふるさとについて互いの考えを交換したりすることができる力の育成

# 3　育てたい街　～ストップ・ザ・少子化～　⑥

## その他　小・中学校の全ての普通教室にエアコンを設置

児童・生徒の健康維持及び教育環境の向上を図るため、文部科学省の学校施設環境改善交付金を活用し、昨年度までに、小・中学校全ての普通教室へのエアコン設置を完了しました。

これに伴い、今年度から夏休みを5日間短縮して授業日数を増やすことで、ゆとりある時間割が編成できるようになりました。



# 平成３０年度
# 上庄地区の事業概要について

# 工事（業務）箇所 ①



| 番号 | 工事（業務）名 | 工事（業務）場所 | 契約（予定）日 | 完成（予定）日 | 契約金額又は現計予算額（円） |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | 市道上庄中央線測量設計委託 | 泉 | H30.6.19 | H31.1.31 | 3,719,520 |
| ② | 市道鞍川往易線道路改良工事 | 泉 | H30.10.25 | H31.3.31 | 17,204,400 |
| ③ | 市道大野七分一線側溝改修工事 | 七分一 | H30.5.28 | H30.7.31 | 4,142,880 |
| ④ | 市道大野七分一線側溝改修（その2）工事 | 七分一 | H30.8.28 | H30.11.30 | 5,724,000 |
| ⑤ | 市道大野七分一線上庄橋補修工事 | 大野外 | H30.8.24 | H31.1.31 | 16,088,760 |
| ⑥ | 市道環状北線外3線交通安全施設修繕（市道環状北線の区画線引き直し） | 大野外2 | H30.6.29 | H30.7.31 | 222,480 |
| ⑦ | 大野地区側溝修繕 | 大野 | H30.4.17 | H30.5.31 | 213,300 |
| ⑧ | 市道大野坂津線路肩修繕 | 大野 | H30.4.27 | H30.5.25 | 513,000 |
| ⑨ | 市道上庄中央線境界ブロック修繕 | 泉 | H30.5.20 | H30.6.29 | 291,600 |
| ⑩ | 上田地内除雪に伴う防護柵修繕 | 上田 | H30.6.8 | H30.7.13 | 113,400 |
| ⑪ | 林道中尾上田線改良工事 | 上田 | H30.8.3 | H30.9.28 | 599,400 |
| ⑫ | 県単上田地区治山工事 | 上田 | H31.1.23 | H31.3.15 | 2,500,000 |

# 25 工事（業務）箇所 ②

| 番号 | 工事（業務）名 | 工事（業務）場所 | H30事業概要 | 予算額（円） | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| ⑬ | 【県】柿谷地区砂防改良工事 | 柿谷 | 石戸前谷<br>堰堤工 V=720m3 | 40,000,000 | 全体計画<br>堰堤工 H=13m　L=59m<br>H23～ |
| ⑭ | 【県】柿谷地区地すべり対策工事 | 柿谷 | 柿谷地内<br>水路工 L=230m | 19,000,000 | 全体計画<br>地すべり対策 A=79ha<br>（地下水排除工、水路工等）<br>H23～ |
| ⑮ | 【県】国道４１５号バイパス大野谷屋区間整備工事 | 上庄地内 | 道路改良１式<br>用地補償１式 | 206,451,000 | 全体計画<br>L=4,200m W=16.5m |
| ※ | 【県】上庄川河川改修工事 | 北大町ほか | 河床掘削<br>V=3,000m3<br>測量ほか　１式 | 60,000,000 | 全体計画<br>L=5,600m |

# 26 工事（業務）以外の事業①

| 番号 | 工事（業務）名 | 具体的な内容<br>及び実施箇所 | 金額（円） | 担当課 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | 地域活力施設整備支援事業費補助金 | 自治会管理の共同墓地内の給水施設の整備に対する補助金 | 351,000 | 地域振興課 | 柿谷地区 |
| ② | NPOバス運営推進事業 | NPO過疎地バス路線支援事業費補助金（車両購入費補助金） | 35,566,000 | 地域振興課 | NPO法人上庄谷地域協議会 |
| ③ | NPOバス運営推進事業 | NPO過疎地バス路線支援事業費補助金（路線運行費補助金） | 12,336,065 | 地域振興課 | NPO法人上庄谷地域協議会 |
| ④ | 道路整備地域支援事業 | 路肩の整備 | 128,696 | 道路課 | 柿谷地区 |
| ⑤ | 多面的機能支払交付金 | 農地保全活動（草刈り、泥上げ等）や農村環境保全活動（花壇の造成等）に対する支援<br>大野　（2,980,841円）<br>泉　　（2,033,094円）<br>中尾　（3,018,095円）<br>上田　（2,060,845円）<br>柿谷　（4,047,403円）<br>七分一（801,900円）<br>中村　（3,479,868円） | 18,422,046 | 農林畜産課 | |
| ⑥ | 水と緑の森づくり事業 | 里山林の整備（竹林等） | 953,000 | 農林畜産課 | 柿谷地区 |
| ⑦ | 市単土地改良事業補助金 | 用水路の補修に対する補助金 | 290,000 | ふるさと整備課 | 中尾地区 |

# 工事（業務）以外の事業②

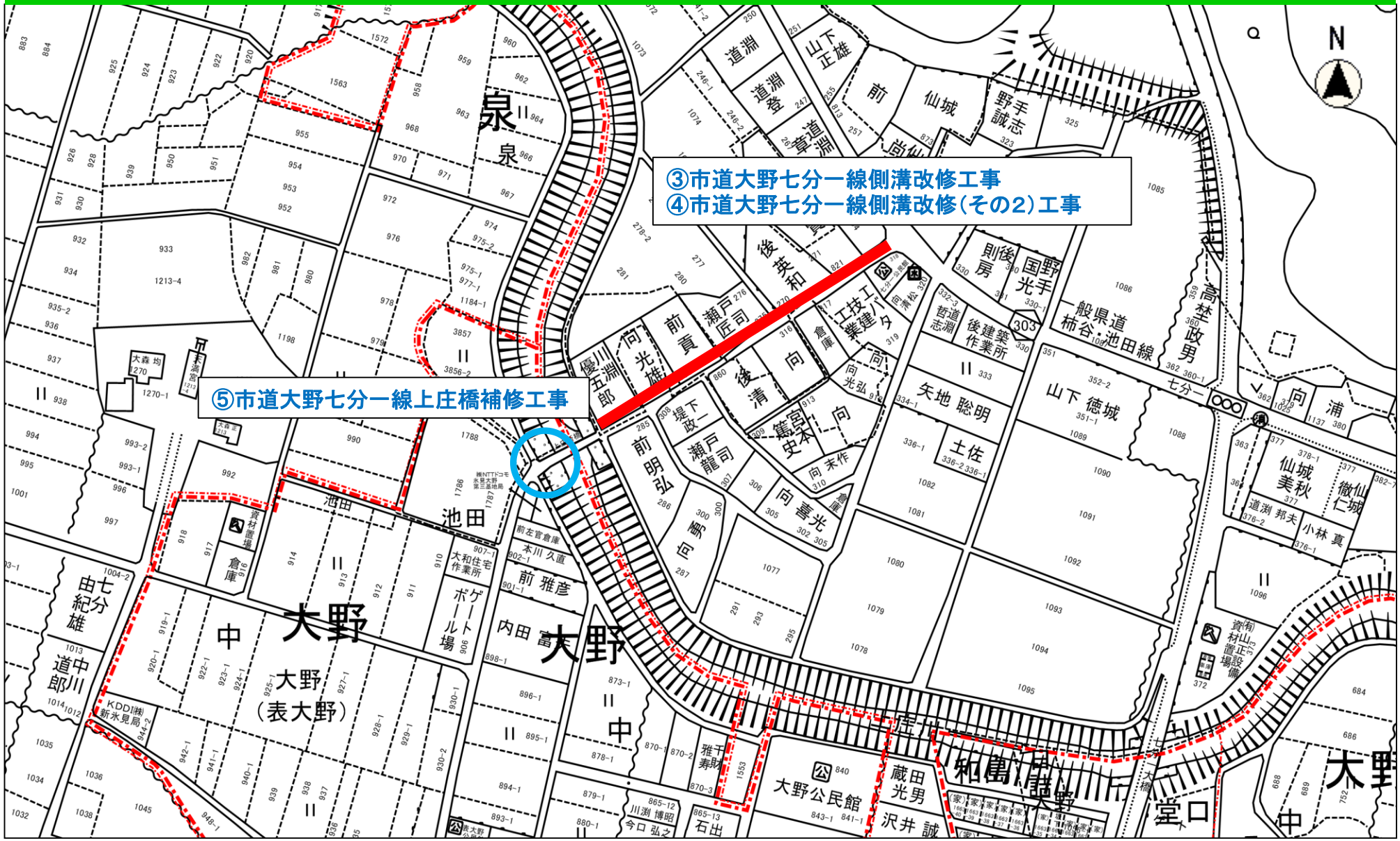


| 番号 | 工事（業務）名 | 具体的な内容<br>及び実施箇所 | 金額（円） | 担当課 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| ⑧ | 水路整備地域支援事業 | 排水路の改修 | 500,000 | ふるさと整備課 | 中尾地区 |
| ⑨ | 水路整備地域支援事業 | 排水路の改修 | 273,000 | ふるさと整備課 | 柿谷地区 |
| ⑩ | 健康ウォーキング | 地区住民を対象としたウォーキング教室を開催する。 | 5,000 | 健康課 | 7月22日 |
| ⑪ | 三世代ヘルシークッキング | 小学生とその家族を対象に、望ましい食生活について普及啓発を行う。 | 7,000 | 健康課 | 7月22日 |
| ⑫ | 健診PR活動（旗立て） | 受診勧奨のため、地区内に健診PRの旗をたてる。 | 2,000 | 健康課 | 7～9月 |
| ⑬ | 乳幼児ラクラクメニュー講座 | 乳幼児とその保護者の食生活等を改善することを目的に、メニュー講座を開催する。 | 7,000 | 健康課 | 10月18日 |
| ⑭ | 健康教育講座 | 地域において健康づくりに関する意識を高めるとともに、意識を実践に結びつけることを目的に、健康教育を行う。 | 15,000 | 健康課 | 2月頃 |

# 上庄地区の工事（業務）箇所の位置図

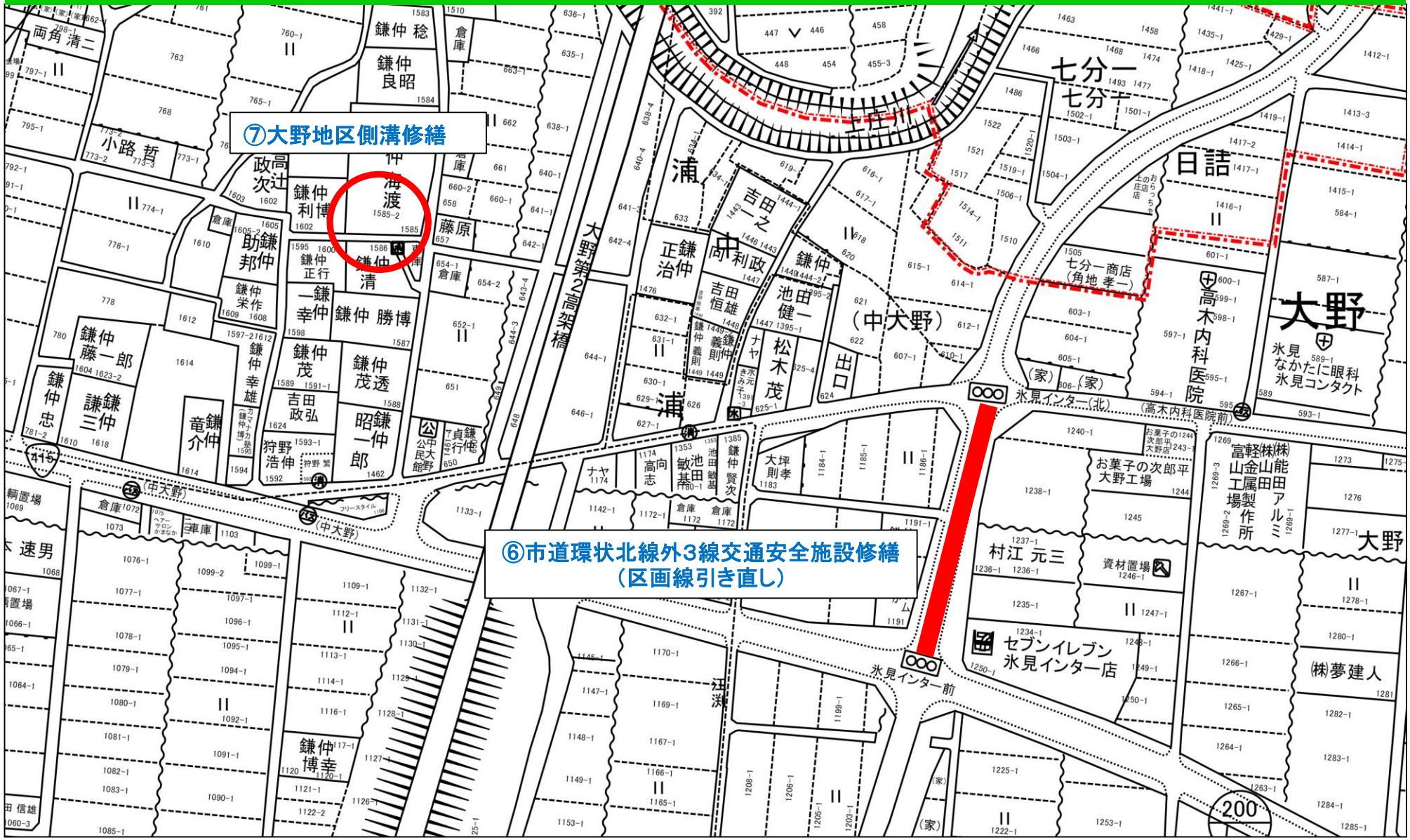
# 工事（業務）箇所の位置図 ①

# 30 工事（業務）箇所の位置図 ②



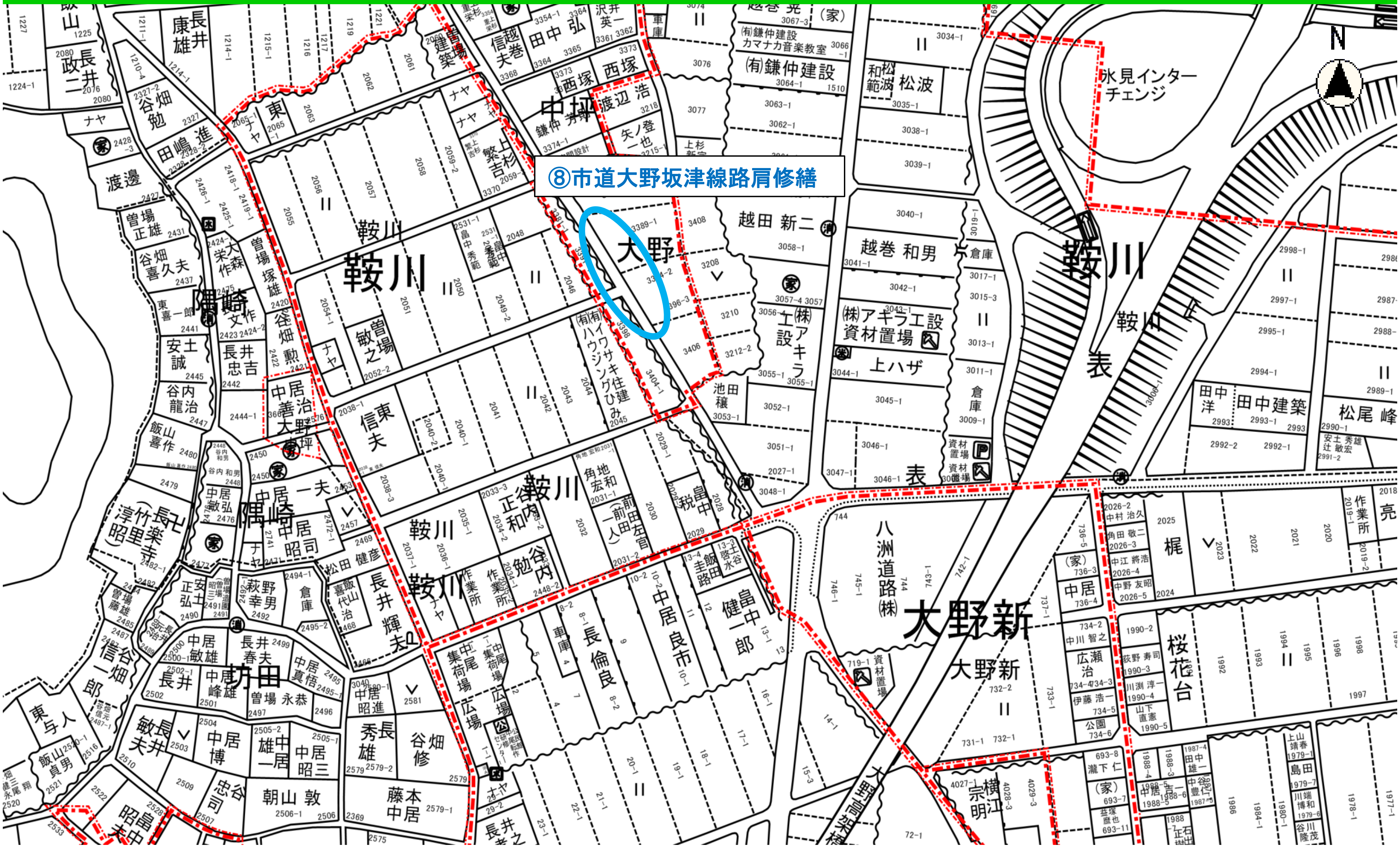
# 工事（業務）箇所の位置図 ③



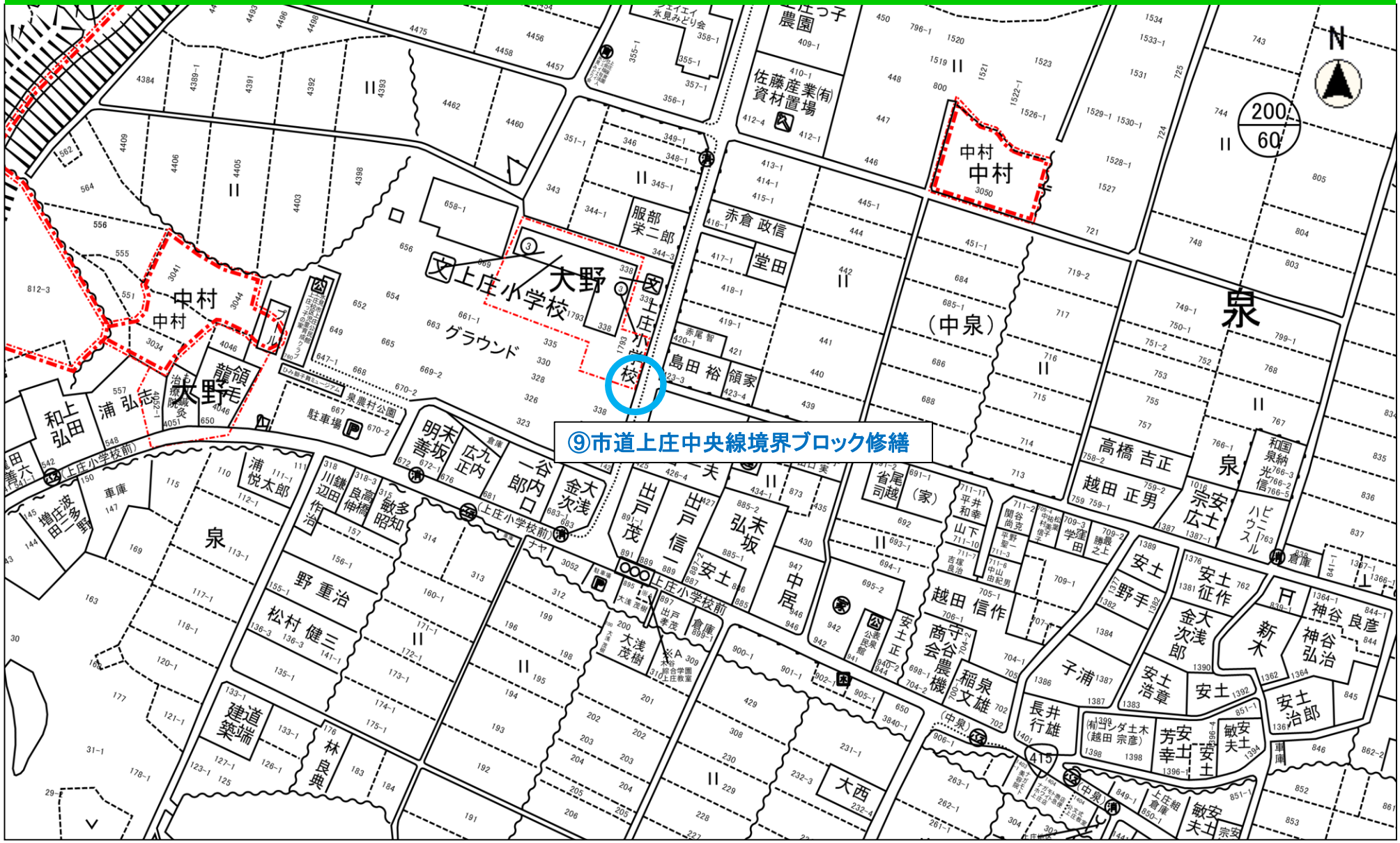


# 工事（業務）箇所の位置図④

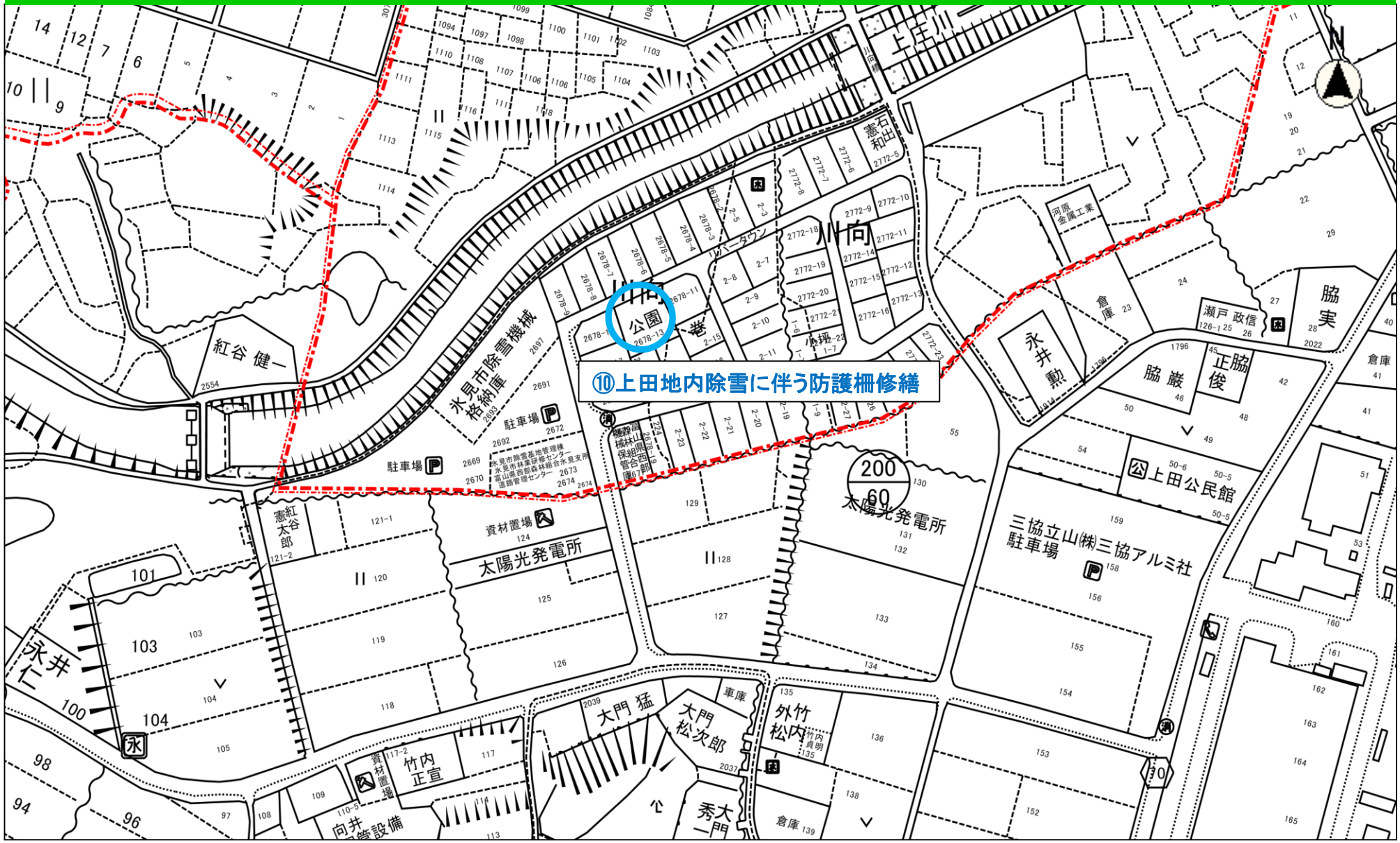




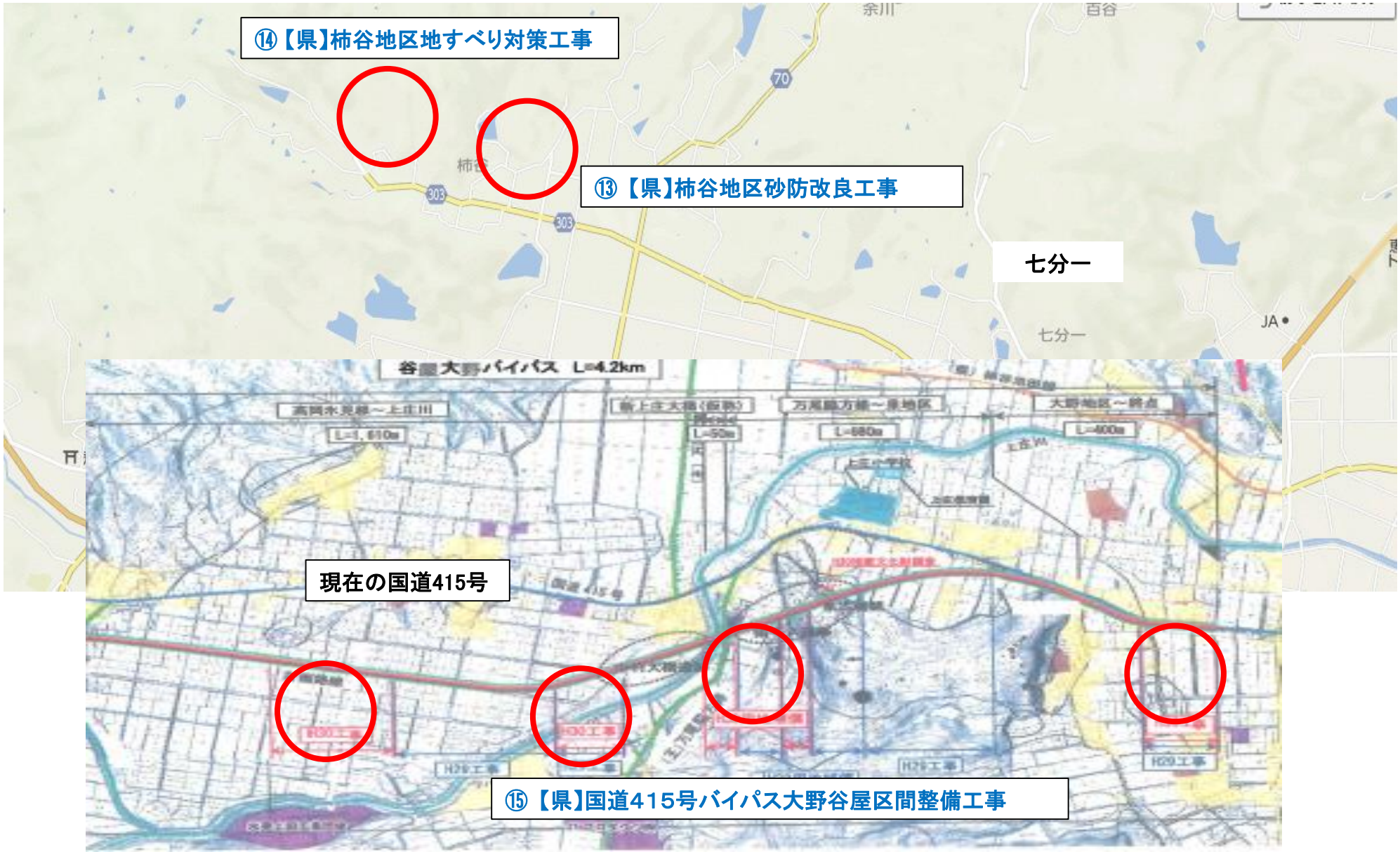
# 33 工事（業務）箇所の位置図 ⑤



# 34 工事（業務）箇所の位置図 ⑥



# 工事（業務）箇所の位置図 ⑦

# 工事（業務）箇所の位置図 ⑧

# 工事（業務）箇所の位置図 ⑨